

# 第38回全国学童保育指導員学校

## 西日本・岐阜会場のご案内



と き 2013年6月9日(日)  
午前10時～午後4時

ところ 中京学院大学・中津川キャンパス

### お さ そ い

学童保育は働く保護者の就労保障とその子どもの生活と発達を保障する役割を担っています。働きながら子育てをするうえで、学童保育はなくてはならないものであり、ますます必要性が高まっています。

学童保育で働く指導員には、子どもの発達を援助する高い専門性が求められています。第38回全国学童保育指導員学校は2008年以来5年ぶりに岐阜で開催します。自信と誇りを持って働き続ける確信を持つ研修として、ぜひご参加ください。保護者や行政の方もぜひこの機会にご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

- ◆主催 全国学童保育連絡協議会、岐阜県学童保育連絡協議会
- ◆後援 岐阜県、岐阜県教育委員会、中津川市  
中津川市教育委員会 中京学院大学（申請中）

## ◆ 日 程

9:30      10:00                      12:00      13:00                                      16:00

受付	全体会	昼食	講 座
----	-----	----	-----

## ◆ 全体会 (10:00~12:00)

- 基調報告      全国学童保育連絡協議会
- 全体講義      「自分らしく生きる—『安心』と『納得』の保育の中で」  
講 師              竹澤 清先生 (日本福祉大学)

### ★講師プロフィール



1946年、石川県生まれ。経済学部を出て、高校の社会科の教師になるつもりが、突然、愛知県の聾学校に赴任。以来38年、聾学校に勤め、2007年に定年退職（その間、主に、聴覚のほかに知的障害・自閉性障害などをあわせ持つ子を担当）。現在は、日本福祉大学、中部学院大学の非常勤講師。著書に『人間をとりもどす教育』（民衆社）『子どもの真実に出会うとき』『教育実践は子ども発見』『子どもが見えてくる実践の記録』（ともに全障研）など。

### ☆場所



- ・ 中央道中津川ICより木曾方面へ6分。手賀野交差点を右折。10分。
- ・ JR中津川駅より臨時バスを運行します。
- ・ 利用される方は申し込み下さい。

【行き】      9:20    2台  
【帰り】      16:30   2~3台

# 第 38 回全国学童保育指導員学校・西日本・岐阜会場 講座一覽

分類	番号	テーマ	学習のねらい	講師/ 助言者	報告者	世話人	
講義中心の子どもの発達や集団づくりなど基礎的な理論と内容	基礎講座	1	学童保育の役割と指導員の仕事	働く保護者の切実な要求から生まれた学童保育。その役割を確認するとともに、子どもたちに毎日の継続した生活を保障する指導員の仕事についての基本をまなびます。	林田富士子 (滋賀指導員)	島村千絵 (滋賀指導員)	
		2	子どもの健康(からだどころ)	今子どもたちの生活は過密なスケジュールで、からだもところも疲れをため込んでいます。子どもの健康をまもるために学童保育の生活のなかで大切にしたいことをまなびます。	保永雅行 (愛知指導員)	丹羽まゆみ (愛知指導員)	
		3	子どもの理解とはたらきかけ	子どもをとらえる視点、大切にしたいことをゆたかな保育実践からまなびます。	森崎照子 (あいち保育研究所)	平岩葉介 (愛知指導員)	
	理論講座	4	子どもの発達を学ぶ	学童保育において見とおしをもって実践するために、発達の道筋をまなびます。	別府悦子 (中部学院大学)	山口恵美 (三重指導員)	
		5	子どもどうしがであい、つながる集団づくり	放課後の子どもたちがつながることの意味と集団についてまなびます。	藤井啓之 (愛知教育大学)	田中一将 (滋賀指導員)	
		6	しょうがいのある子どもの理解をふかめともにそだちあう	しょうがいのある子どもをどう理解し、安心できる生活をどうつくるか、ともにそだちあう生活づくりや指導員のかかわりをまなびます。	土岐邦彦 (岐阜大学)	伊藤拓哉 (愛知指導員)	
学童保育の実践をゆたかにするために、具体的な実践報告に基づいてふかめあう	実践講座	7	学童保育の生活とあそび	あそびをとおして中間のなかでそだつとは？あそびがたのしくなり充実するには？実践を検討するなかでまなびあいます。	青山秀継 (子どもの遊びと手の労働研究会)	田口みすず (岐阜指導員)	青木浩子 (岐阜指導員)
		8	さきを見とおした保育をくみたてる	学童保育の生活のなかで大切にしたいことや子どものそだちについて、指導員としてどう見とおしながら実践しているかをまなびあいます。	原田明美 (名古屋短期大学)	杉本佳加 (愛知指導員)	竹内隆人 (愛知指導員)
		9	保護者に生活内容をつたえ、考えあう	子どもたちの生活について、なにを大切に、どのようにつたえあうかを実践からまなびあいます。	上村千尋 (金城学院大学)	山川京子 (三重指導員)	小川久子 (三重指導員)
		10	しょうがいのある子どももふくめた生活づくり	しょうがいのある子どもとともにそだちあう生活づくりについて、実践からまなびあいます。	堀 喜久男 (特別支援学校教諭)	西尾真歩 (岐阜指導員)	山村智子 (岐阜指導員)
		11	高学年と学童保育の生活	高学年の子どもたちの要求をとらえた生活づくり、大切にしたいことを実践からまなびあいます。	風間雅明 (小学校教諭)	荒木秀夫 (三重指導員)	庄司まみ (三重指導員)
		12	学童保育と学校との連携	子どもを多面的にとらえ、子どもに対していくために学童保育が学校とどのように連携していくかを実践からまなびあいます。	八鍬保男 (小学校教諭)	三浦淳子 (岐阜指導員)	磯部数子 (岐阜指導員)
		13	職員のチームワーク	子どもをとらえる視点を、おなじ学童保育の指導員どうしで共有することの大切さ。保育や保護者との関係につながるチームワークづくりをまなびあいます。	竹澤清 (日本福祉大学)	奥村由紀 (滋賀指導員)	鎌田とみ子 (滋賀指導員)
特別講座	14	指導員の専門性と資格	子ども・子育て支援法の成立にともない、指導員の専門性と資格に、ますます関心が高まっています。現状と、今後どうあるべきかについて学びあいます。	山本敏郎 (日本福祉大学)		木之下竜二 (愛知指導員)	

※講師・助言者・報告者・世話人はすべて敬称を略させていただきます。

受講料 2,000円

申込〆切 5月24日(金)



申込方法 受講料、希望者は弁当代、臨時バス代、保育代を郵便振替で入金し、その領収書のコピーと必要事項を記した参加申込書を郵送またはFAXで送って下さい。

(キャンセルは申込み締切日まで可能です)

申込み先

**【愛知学童保育連絡協議会】**

〒456-0006 愛知県名古屋市熱田区沢下町9-7-308

TEL 052-872-1972

FAX 052-308-3324

E-mail [aichigakudou@gakudou.biz](mailto:aichigakudou@gakudou.biz)

**【振込】**

◇名義：西日本学童保育指導員学校

◇郵便振替口座番号：00840-7-134273

銀行から振り込む場合は、【店番号】089【支店名】〇八九【当座】0134273

お弁当 800円(お茶つき) 事前に申し込んでください。

臨時バス 800円(往復) 事前に申し込んでください。

愛知直行バス 3,300円(往復) 金山と県庁前(自家用車を県庁駐車場に停めての乗車)  
の発着予定

保育室 500円(4歳以上) 用意しますが、できるだけ地元でお願いします。保育の申込みは、氏名、年齢、特記事項を記入の上、

以上は5月24日(金)までに申し込んでください

お願い

- ・申込み受付後、受講受付票を送りますので当日必ず持参してください。(受講受付票は領収書となっています)
- ・全体会の体育館はスリッパが必要です。ご持参ください。

